

とよひら・リンク NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・リンク」事務局

札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会

ホームページ: <http://www.toyohiralink.jp/>令和4年度 第3回合同会議を開催しました。

令和4年11月28日(月) 18:30~20:00 (zoom)

令和4年度、第3回「合同会議」を開催いたしました。行政・医療・介護関係者等、115名が参加されました。Zoomの接続、講演中のミュート等、円滑な運営の協力ありがとうございました。

今年度は「新型コロナウイルス感染症の振り返りと今後の感染対策・地域連携」をテーマに取り組みます。札幌市保健所、医療機関、介護施設、在宅事業所等の各機関のこれまでの取り組みを各回で報告をし、今後の感染対策・地域連携について議論を深めていきます。

* 第1回 令和4年5月30日(月)「新型コロナウイルス感染症のこれまでの対応・これからの対策」

* 第2回 令和4年7月25日(月)「新型コロナウイルス感染症に対する意見交換」

* **第3回 令和4年11月28日(月)「自施設・事業所で新型コロナウイルス感染症が発生したら…」**

* 第4回 令和5年3月「新型コロナウイルス感染症の振り返りと今後の感染対策・地域連携の総まとめ」

札幌市保健所の医師、保健師を助言者にお招きし、「自施設・事業所で新型コロナウイルス感染症が発生したら…」～具体的なシュミレーションをしてみよう(事業計画:BCP)」をテーマに開催しました。

クラスター発生を想定し、自施設・事業所で事前に項目にそって、備えること。備える内容を地域の関連事業所間で共有することを目標としています。

「すべき事」として、①感染状況の把握(3種の神器: ガントチャート、発生状況、ベッドマップ)、②緊急医療対応ニーズ、③感染制御(PPE、ゴミ出し、食事等)、④人的資源、⑤物的資源、⑥職員ケア、⑦コミュニケーション(保健所、ご家族への連絡等)、⑧通常業務の見直しの8項目を紹介しました。

そのほか、合同会議で資料した、

感染状況把握の資料をホームページに公開しました。ご活用ください。http://www.toyohiralink.jp/meeting_20221128.html

札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会



Home ごあいさつ 事業案内 活動報告 広報誌 療養支援 リンク

令和4年度 第3回合同会議開催のご案内

下記の日程で「令和4年度 第3回合同会議」を開催します。

- ◎ ZOOMによるオンライン開催を行います。
- ◎ 申込時に参加方法をお知らせいたします。

日時 令和4年11月28日(月) 18:30 開始 (20:00終了)

内容 テーマ:「自施設・事業所で新型コロナウイルス感染症が発生したら…」～具体的なシュミレーションをしてみよう!(事業継続計画:BCP)～」

【公開資料】
 ・新型コロナウイルス感染症～自施設でのクラスター発生に備えよう(PDFデータ4,152kb)
 ・感染状況把握用:3種の神器(エクセルデータ65kb)

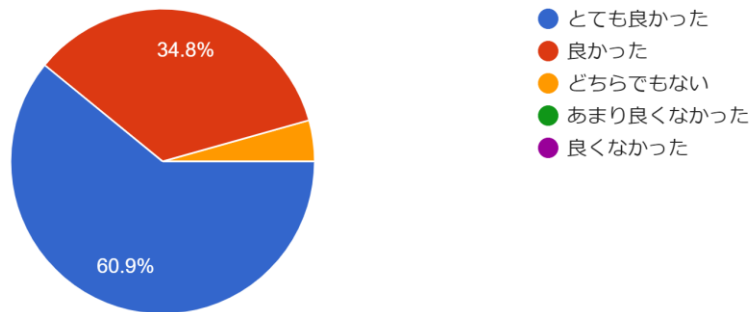
※各施設での経験を踏まえ、地域の医療・介護従事者で議論を行います。
 ※各事業所内のグループワークも行う予定ですので感染対策を実施しうえ、可能な範囲で事業所職員が合同でご参加ください。

「自施設でのクラスター発生に備えよう」の資料について、自施設の状況により追記・修正事項がありましたら、お知らせください。適宜修正をしていきます。

感染状況把握(3種の神器)はエクセルデータとして公開をしていますので、各施設でご活用ください。ご活用後、ご意見などいただければ幸いです。今後の修正の参考にさせていただきます。

●アンケートについて

新型コロナウイルス感染症～自施設のクラスターに備えよう



- ・現在発生しているクラスターと擦り合わせて、出来ていること、出来ていないことが明確になった。(サービス付き高齢者住宅・管理者)
- ・自分の施設で行ってきたクラスター対応を改めて振りかえり、足りなかったところ、参考になったことなどもありました。(特別養護老人ホーム・生活相談員)
- ・感染発生時の対応を考えることができた。(地域包括支援センター・社会福祉士)
- ・施設内配薬をしており、今後クラスターが出た時の対処について参考になりました。(調剤薬局・薬剤師)
- ・クラスター発生時の状況について、施設内の他フロア、他職種の意見を聞くことが出来たので参考になりました。また他施設からの意見や保健所の先生から貴重なお話も聞けたことが興味深かったです。(老健施設・理学療法士)
- ・クラスター対応時にどのような対応をとっていたのか知ることができた。ガントチャートや感染状況図等。飛沫感染と思っていた COVID-19 でしたが、五十嵐院長の話聞いて、今後は空気感染という視点を持って日常の感染予防を行う必要性を感じました。(病院、言語聴覚士)
- ・実施にクラスターになった時の具体的な対応を聞いて、参考になりました。(老健施設・作業療法士)

※情報提供※

病院、高齢者・障がい者施設で感染者が発生した場合の対応について

「札幌 コロナ 報告シート」でインターネット検索

https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/ekigakutyousei/ekigakutyousa_sonota4.html

●対応フロー : <https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/ekigakutyousei/documents/taioufuro.pdf>

●陽性者が施設を利用していたと連絡が入ったら :

<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/ekigakutyousei/documents/besshi1.pdf>

●保健所から連絡が来るまでにしておくこと :

<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/ekigakutyousei/documents/besshi21101.pdf>

などが掲載されています。

各事業所の備えとして、把握されておかれると良いと思います。

次回合同会議は来年3月に開催予定です。

とよひら・りんく事務局 西岡病院 岡村・横田・田附 ホームページ:<http://www.toyohiralink.jp/>

電話 011-853-8322(平日 9-17時) メールアドレス:info@toyohiralink.jp